

Title	神戸市外国語大学 外国学研究 XVII 表紙
Author(s)	
Citation	神戸市外国語大学外国学研究. 17
Issue Date	1987-03
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/21487
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

内陸アジア言語の研究 II

長田夏樹教授退官・退班記念篇

漢訳マニ教文献における漢字音写された中世
イラン語について (上)

吉 田 豊

ウイグル文献に導入された漢語に関する研究

庄 垣 内 正 弘

〔資料〕 丙種本西番館訳語校本 (稿)

太 田 斎

神戸市外国語大学外国学研究所

STUDIES ON THE INNER ASIAN LANGUAGES II

Remarks on the Manichaean Middle Iranian
terms transcribed in Chinese script (1)

by Yutaka Yoshida

Chinese Loan Words in Uighur

by Masahiro Shōgaito

The *Xi-fan-guan-yi-yu* 西番館譯語 a Part of the
Hua-yi-yi-yu 華夷譯語 of the C Type: Corrected
Text and Critical Apparatus

by Itsuku Ōta

1 9 8 6

は し が き

本書と同一タイトルのⅠが出版されて3年目にこのⅡを出すことができた。今回は吉田豊氏の、漢字音写された中世イラン語に関する論文と、庄垣内の、ウイグル文献中の漢語に関する論文、さらに太田斎氏の、丙種西番館訳語に関する資料を提出した。

本書は、神戸市外国語大学「アジア大陸の言語研究班」班員の手で執筆編集されたものである。同班誕生時からの班員であり、神戸市外国語大学外国学研究所長であった長田夏樹教授は昨年3月31日をもって無事退官退班された。

班員一同は、本書をその記念篇と定め、巻頭に長田教授の業績表を掲げることによって記念のしるしとした。

1987年1月3日

アジア大陸の言語研究班

庄 垣 内 正 弘

長田夏樹教授業績…………… I

漢訳マニ教文献における漢字音写された中世
イラン語について（上）…………… 1

吉 田 豊

ウイグル文献に導入された漢語に関する研究……………17

庄 垣 内 正 弘

〔資料〕 丙種本西番館訳語校本（稿）…………… 157

太 田 斎